

# PG Viewer

***Unlimited***

## PG Viewer とは

Clieには標準でPG Pocketという画像表示ソフトが付いていますが、その互換ソフトウェアです。PG Pocketとの違いは、大きな画像を表示した場合、見たい場所に簡単にスクロールさせる機能と、フォルダーで画像を管理することができる点です。

## 動作環境

PalmOS 3.5以降が搭載されたPalmOSデバイス。

メモリースティック・ジョグダイヤルは無くても動作しますが、一部の機能が利用できません。

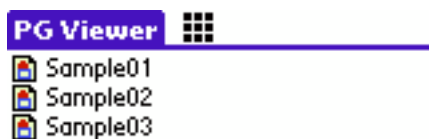
## インストール

「PGViewer.prc」がプログラム本体です。「Sample01.prc」「Sample02.prc」「Sample03.prc」サンプル画像データです。既にPG Pocketのデータがインストールされている場合は、インストールする必要はありません。

メモリースティックをお持ちの方は、画像データをメモリースティック上に持たせることも可能です。その場合は、「/PALM/PROGRAMS/picturegear/」フォルダーがPG Pocket用のフォルダーなので、そこにコピーして下さい。PG Viewerではフォルダーをサポートしているので、その中にフォルダーを作成してその中にコピーしても構いません。ただし、その場合それらの画像はPG Pocketでは参照することができません。

## 使い方

起動すると、画像ファイル名の一覧が表示されます。



上部に表示されているアイコンをタップすると、ファイル名一覧とサムネール一覧が切り替わります。



メモリースティックが刺さっていると、左上に切り替えメニューが表示されて、メモリースティックと内蔵メモリーを切り替えることができます。



メモリースティック側を表示している場合は、最初に赤い矢印のアイコンが表示されます。ここをタップすると、一つ上のフォルダーに戻ります。また、フォルダーのアイコンをタップすると、そのフォルダーの中へ移動します。

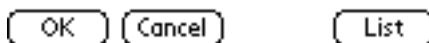
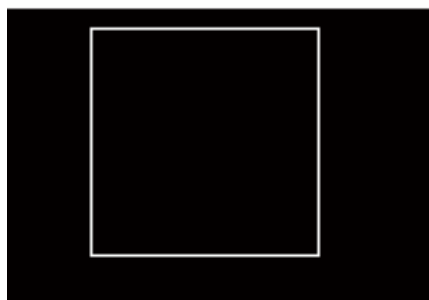
PG Viewer起動中にメモリースティックを挿入すると、自動的にメモリースティック側に切り替わり、抜くと内蔵メモリー側に切り替わります。

ファイル名をタップすると、その画像が表示されます。



一覧画面に戻るには、「Image」メニューから「List」を実行します。サイズの大きな画像で表示しきれない場合は、画像をペンでドラッグすることで、スクロールさせることが可能です。

また、ジョグダイヤル搭載機の場合、ジョグダイヤルを一度押すことにより、スクロール画面が表示されます。



ジョグダイヤルが搭載されていない機種の場合は、Graffitiエリアを上から下になぞる(”i”を入力する)ことにより、この画面が表示されます。

黒い四角が画像全体を表していて、白い四角が現在表示されている部分です。この白い枠をドラッグさせて表示したい部分に移動させるか、枠の外であれば表示させたい部分の中

心をタップすればそこに白い枠が移動します。良ければ[OK]をタップすると、その部分が表示されます。[List]ボタンをタップすると、一覧画面に戻ります。

## その他

このプログラムはまだ完成品では有りません。今後も機能を追加していく予定です。新しい情報に関しては、ホームページをご覧ください。

<http://www.umap.net/>

福本 修仁 (Unlmtied)